

2014年 11月号 通巻 152号

発行所

岩手県盛岡市中央通3丁目8-16
電話019-651-0810
FAX019-653-1057
岩手県同胞生活相談総合センター



アジア大会閉幕式に参加した黄総政治局長一行

毎月25日発行 0円 同胞生活情報誌 ハナ songsu75@yahoo.co.jp

アジア大会-朝鮮総合7位

10月4日、仁川アジア大会が閉幕。朝鮮選手団は36個(金11、銀11、銅14)のメダルを獲得し総合7位と健闘した。応援団の派遣は見送られたが、南の市民団体などが「南北共同応援団」を構成し、共和国選手たちを熱烈に応援する姿が記憶に残る大会となった。特に優勝した女子サッカー決勝、対日本戦とその後の表彰式は感動的な情景だった。また黄炳端総政治局長を団長に大物3人が10月4日に電撃訪問し閉幕式に参加、北南高位級会談開催を合意した。



朝鮮女性と友好を深める岩手の会総会

9月21日、開催され崔委員長「最近の朝鮮半島情勢」の題で講演した。また曹女性同盟委員長が来賓としてあいさつをした。

9～10月の出来事ラインナップ

- ◆9月11日、『金剛山歌劇団』北上公演 (北上さくらホール)
- ◆9月19日、第19回強制連行犠牲者追悼式 (滝沢村アピオ内追悼碑前)
- ◆9月21日、「朝鮮女性と友好を深める岩手の会」総会、崔委員長「最近の朝鮮半島情勢」の題で講演。曹女性同盟委員長が来賓あいさつ。
- ◆9月24日、還暦を祝う会(李貞志、咸民、朴徳根さんの3氏)開催(愛真館)(下の記事参照)
- ◆9月29日、朝・日政府間会談(中国・瀋陽)
- ◆10月2日、北東北青商会主催「ウリハッキョチャリティゴルフコンペ」(南秋田CC)
- ◆10月4日、黄炳端総政治局長ら一行、仁川アジア大会閉幕式参加、北南高位級会談開催合意
- ◆10月15日、東京朝鮮中高級学校運動会。
※一部種目は25日(崔慧琳さんの運動会)
- ◆10月28日、日本政府代表団平壤訪問、特別調査委員会と協議

還暦を祝う会

9月24日、朴徳根、咸民、李貞志さんの還暦を祝う集いがつなぎ温泉愛真館で行われた。会は発起人代表の朴相浩さんのお祝いの言葉のあと記念品の贈呈があり車鴻さんの音頭で乾杯した。

朴さんは3人の人柄と事業に対する姿勢、そして同胞コミュニティを大事に生きてきたことに賛辞を送りこれからも一層、元気で活躍してほしいと語った。

還暦を迎えた朴さん、咸さん、李さんは謝意を述べて、これからも健康に気を付け、家族と仲間と会社を大事にして行きたいと答礼のスピーチで語った。

参加者は李秀孝さん特製の「テジパル」を堪能しながら2次会、3次会と心行くまで杯を重ね語り合った。

会に先立ち八幡平CCでゴルフコンペが行われ、交流を深めた。

咸民さん、李貞志さん、朴徳根さん
これからお元気で活躍を期待します！



いもじょも掲示板!

■ 朝鮮料理教室

日時:11月6日(火)午前11時～
会場:本部会館 1F

■ 盛岡支部「情勢講演会」

日時:11月12日(水)午後1時～
会場:本部会館

■ 県南会

日時:11月19日(水)午後2:30～
会場: 未定です。事務局にお問い合わせください。

■ 永友会ゴルフコンペ・忘年会

日時: 11月27日(木)9時集合 9:30 スタート
場所: 盛岡南GC(0198-45-5678)
参加費: 3,000円(プレイ代、食事代は 自費)
※忘年会 ; 午後6時 明月館 会費-5,000円
締切: 11月21日(水)
連絡先: 金明成 (090-3120-2039)
朴相浩 (090-3121-8772)

県南、東部の方々も今年の打ち納めにぜひご参加を!

東北同胞メルマガに登録を!

はじめる! つながる! 豊かな同胞社会

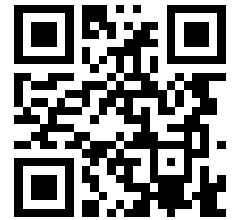
東北各県の青商会は合同で、東北6県の同胞と地元を離れて暮らす東北出身同胞を広く網羅する、メール配信サービスを2012年4月から始めました。

開始から2年半が過ぎましたが、日々登録者が増え、受信されている同胞からは好評を博しています。

同胞の生活情報、冠婚葬祭、東北ハッキョと福島ハッキョの情報、同胞イベント、趣味やサークルの案内…等の我々在日同胞の情報を定期的に配信します。携帯・スマホから登録してください。

右記QRコードより登録
ください。

※メルマガの登録、
受信等にはパケット
通信料が発生します。



ドクターカンの 健康講座

第141回 『慢性腎臓病』

以前にも書きましたが「がん」や「脳梗塞」も怖いですが慢性腎臓病も同じ以上に怖い病気ですので注意が必要です。

腎臓が障害されたり、腎機能が低下すると全身に影響が出ることは皆さんもなんとなく想像がつくかと思えます。

脳卒中や心筋梗塞が起こる危険性が高くなり心不全を起こしたりもします。又、貧血、高血圧、骨関節障害などの合併症も引き起こします。

慢性腎臓病を起こす病気には慢性糸球体腎炎、腎硬化症や糖尿病性腎症などいろいろありますが治療しないとやがて腎不全となり大変な透析治療や腎移植が必要となります。慢性腎臓病は日本では1300万人以上といえますから8人に1人の割合です。びっくりする数字です。

腎臓は血液中の老廃物をろ過するところですが障害されても症状はでませんのでかなり進行してから発見されることも少なくありません。診断は尿た

んぱくと血液の老廃物の一種のクレアチニンが増えているかを調べます。

推算糸球体ろ過量といい1分間にどれだけ血液をろ過しているかで腎機能がわかります。血液クレアチニン値、性別、年齢、体重から簡単に計算されます。腎機能は年齢とともに低下していきます。

生活習慣病による高血圧、糖尿病、脂質異常症などにより動脈硬化が進行し慢性腎臓病となり脳卒中や心筋梗塞のリスクを更に高める悪循環に移行します。というわけで日頃から減塩した食生活、適度な運動、禁煙は特に大事だということがおわかりですね。

少し寒い日もありますがまだまだ外に出て気持ちよく歩ける季節です。



(協力:幸クリニック院長 姜幸一先生)